

食品ロスや
プラスチック削減に
取り組む
環境に優しいお店

「せたがや

エコフレンドリーショップ」

を利用しませんか？

登録店には
このステッカーが
目印として
貼られています！
(一部店舗を除く)



ECO FRIENDLY SHOP

世田谷区では、
食品ロス削減やプラスチックごみの削減に
積極的に取り組む飲食店や小売店等を
「せたがやエコフレンドリーショップ」として
登録し、支援しています！
登録店の詳細については、区のホームページをご覧ください。



プラスチック製品の
紙製代替品の使用



小盛メニューの提供



余った料理の持ち帰り



【お問合せ先】

世田谷区環境政策部清掃・リサイクル推進課

せたがや エコフレンドリーショップ

検索

TEL:03-6304-3253
FAX:03-6304-3341

スマートフォンのカメラから簡単アクセス
二次元コードはこちら▶



食品ロス問題について

日本では、食品ロス（まだ食べられるにも関わらず捨てられている食品）の量は年間約472万トン（令和4年度）となっており、世田谷区でも年間約1万トンもの食品が廃棄されています。

食品ロスは、食事に向き合うすべての人が関わる問題であり、地球温暖化や貧困といった問題とも結びついています。食品を廃棄し無駄にすることは、非常に“もったいない”ことです。少しの工夫で食品ロスは減らすことができます。できることから一緒に始めてみませんか。



海洋プラスチックごみ問題について

まちや川原にポイ捨てされたごみは、雨や風により流され、川から海に運ばれて海洋プラスチックごみとなることで、海を汚し、生態系に悪影響を与えます。

世界全体で毎年約800万トンのプラスチックごみが海へ流れ込んでおり、2050年には、地球上に生息する魚の重量をプラスチックごみの重量が上回るという推計もあります。（出典：環境省）

まちのプラスチックごみや海洋プラスチックごみを減らすために、なるべくプラスチック製品を使わないエコな生活を日常に取り入れてみませんか。



せたがやエコフレンドリーショップについて

【取り組みの例】

	食品ロスの削減	プラスチックの削減
飲食店	●小盛りメニューなどの提供 ●余った料理の持ち帰りを可能に ●3010（サンマルイチマル）運動の推進	●プラスチック製ストローやスプーン、フォークの紙製代替品の使用
小売店	●期限間近の食品の値引き販売 ●ばら売りや量り売りの実施	●精肉等のノントレー販売（少量販売、トレイ削減） ●店舗でのプラスチック類（ペットボトル・発泡トレイなど）の自主回収 ●ポリロール削減
共 通	●食品ロス削減PRの実施 ●堆肥化、資源化、フードバンクへの寄付を実施	●プラスチックごみ削減PRの実施 ●食材や商品仕入れ時に使用するプラスチック削減の実施

登録店舗も募集しています。ぜひ、ご応募ください。

せたがや エコフレンドリーショップ 検索

スマートフォンのカメラからオンライン申請
二次元コードはこちら▶

